

こうじのうきのうしょうがい

高次脳機能障害って なんだろう？

脳卒中や交通事故などのあと、以前と違った様子は
ありませんか？



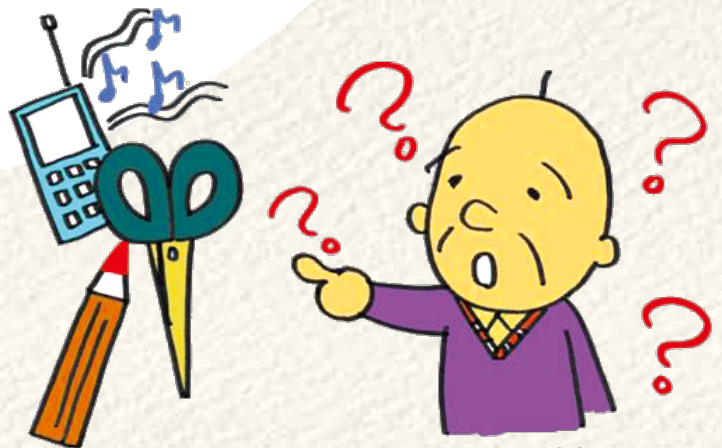
東京都高次脳機能障害支援普及事業
(専門的リハビリテーションの充実事業)

北多摩北部医療圏事務局

独立行政法人国立病院機構 東京病院

● もくじ

脳卒中や交通事故などのあと、 こんな症状はありませんか？	1
高次脳機能障害とは	4
よくある症状と対応の仕方	5～15
利用できる制度	16
就労までの流れと支援機関	17～18
北多摩北部医療圏	19～20
圏内5市の病院一覧	21
市役所の連絡先一覧	22
圏内5市の施設案内マップ	23～32
高次脳機能障害者の当事者・家族会	33
生活と行動チェック表	34
参考図書	35



はじめに

交通事故や脳血管障害で脳に損傷を受けた後、運動機能は回復しても今までの生活がうまくできなくなってしまうことがあります。「新しいことが覚えられない」「気が散って集中できない」「すぐ怒り出す」「よく知っている場所で迷子になる」「計画が立てられない」など、このような症状がある場合、それは「高次脳機能障害」によるものかもしれません。

東京都は、高次脳機能障害支援普及事業として東京都心身障害者福祉センターを中心にさまざまな活動を行っています。その一環として、北多摩北部医療圏（小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市）でも専門的リハビリテーションを提供するための支援ネットワーク協議会を立ち上げ、当事者やご家族を支援するための交流会、高次脳機能障害についての医療技術者向け研修会や事例検討などを、行政・医療・福祉が連携して行っています。

この冊子「高次脳機能障害って何だろう」も、高次脳機能障害について広く理解していただくために平成 24 年に初版が作成されました。今回改訂にあたり、高次脳機能障害によくみられる症状やその対処法をよりわかりやすく解説するとともに、地域の中で受けられる支援や相談窓口、関連施設などをマップ上に見やすく掲載しました。

この冊子が高次脳機能障害の当事者のご家族にとって、新しい一歩を踏み出す手引きとして少しでもお役に立つことを願っております。

令和 2 年 9 月

東京都高次脳機能障害支援普及事業
北多摩北部医療圏事務局

代表者 国立病院機構東京病院リハビリテーション科 新藤 直子

脳卒中や交通事故などのあと、 こんな症状はありませんか？

- 何度も同じことを聞く。
すぐ忘れてしまう。

き おくしょうがい
記憶障害？

5ページへ

- 病前と比べて気が散りやすく、
落ち着かない。

ちゅう い しょうがい
注意障害？

6ページへ

- 聴く・話す・読む・書くことが
難しい。

しつ ご しょう
失語症？

15ページへ

- 手は動くのに、日常使い慣れた
道具が上手く使えない。

しっこうしょう
失行症？

14ページへ

- よく知っている場所でも迷って
しまう。

ち し てきしょうがい
地誌的障害？

13ページへ



© Chihiro.T

- 病前と性格が変わった。
怒りっぽくなった。

しゃかいてきこうどうしょうがい
社会的行動障害？

7ページへ

- 計画を立てられない。
優先順位が決められない。

すいこうきのうしょうがい
遂行機能障害？

9ページへ

どうしちゃったのかしら?!
以前と様子が違うわ・・・



© Chihiro.T

- 目の前にあるものが何だか分から
ない。

しつにんしょう
失認症？

10ページへ

- 片側の手足だけ使わない。

はんそくしんたいしつにん
半側身体失認？

12ページへ

- 片側だけ気付かない。

はんそくくうかんむし
半側空間無視？

11ページへ

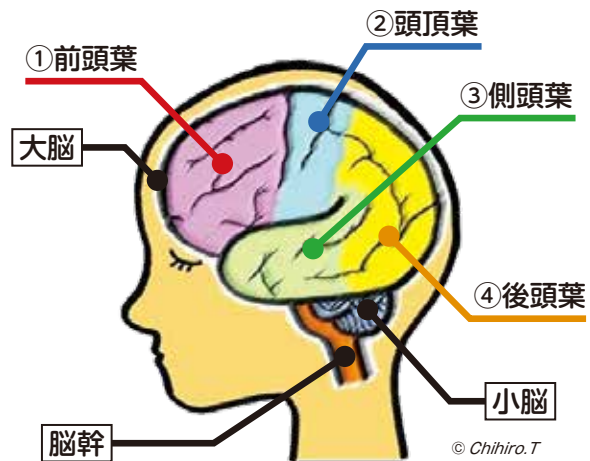
※ 色枠内の障害については、後述の「行政的診断基準」(P8)に該当

脳の働きについて

脳は思考、感情、記憶、運動機能など人間のあらゆる活動をコントロールしています。

脳は**大脳**、**小脳**、**脳幹**の大きく3つに分けられ、場所により役割を分担し、外から入ってくる情報を処理する時に、協力し合いながら働いています。

特に**大脳**は4つ（①**前頭葉** ②**頭頂葉** ③**側頭葉** ④**後頭葉**）に分かれており、主に以下のような役割を担っています。



- ①**前頭葉** ぜんとうよう……言葉を覚える、意志をもって行動する、手や足を動かすなど人間の高度な活動の大半をコントロールしています。
- ②**頭頂葉** とうちようよう……痛みや温度などの感覚や姿勢、手足の位置を認識します。
- ③**側頭葉** そくとうよう……味や匂い、音や言葉を認識すること、今までの出来事を記憶します。
- ④**後頭葉** こうとうよう……見た物の色・大きさ・形を識別し、物を立体的に見ます。

高次脳機能障害とは

事故や病気などが原因で脳が損傷され、話す・考える・覚える・集中することなどが難しくなり、生活に支障をきたす状態をいいます。

どんな原因があるの？

「高次脳機能障害」を引き起こす原因には、主に以下の3つがあります。

■ のうそっちゅう のうけっかんしょうがい 脳卒中（脳血管障害）

脳の血管が詰まる脳梗塞、脳深部の血管が破れ出血する脳出血、脳の表面の血管の弱いところが瘤状に膨らみ破裂するクモ膜下出血の3つのタイプがあります。片側の手足の麻痺など、障害された場所による症状を伴うことが多いです。



© Chihiro.T

■ のうがいしょう とうぶがいしょう 脳外傷（頭部外傷）

交通事故や転落、転倒などにより脳が傷ついたり、大きな外力により脳神経が広範に損傷されたりします。複数の症状を合併することが多くみられます。

■ のうえん ていさん そのうしょう 脳炎・低酸素脳症

細菌やウイルスによる脳内の炎症や、心停止などで脳に必要な酸素が不足することにより、広範囲な脳の障害が起こります。

その他、脳腫瘍なども原因となることがあります。

どんな特徴があるの？

- 外見上は症状が目立たないため、周囲が気づきにくいことがあります。
- 本人も症状に気づかないことがあります。
- 症状の現れ方は時間帯・疲労・環境・状況により変わります。
- 脳が損傷されたことにより、心身ともに疲れやすくなります。
- 日常生活や社会生活を送っていく中で症状に気づくことがあります。
- 複数の症状が起こることが多いです。
- 症状や回復の程度は、**ひとりひとり異なります。**
- 徐々に進行していく**認知症とは異なります。**



© Chihiro.T

よくある症状と 対応の仕方

高次脳機能障害によく見られる 症状と対応について

それぞれの障害について、代表的な症状と
対応の例を示しています。

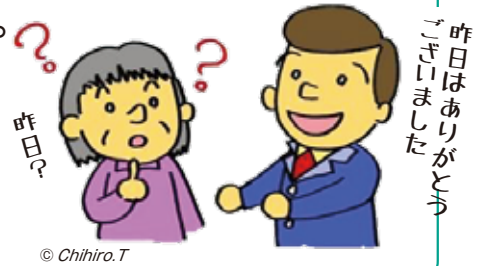
症状や対応方法は、人それぞれ違います。
障害をお持ちの方をサポートする方が障害の
特徴や対応方法を理解することが大切です。

き おくしょうがい 記憶障害

新しい物事を覚えたり、発症前後の記憶を思い
出したりすることが難しくなります。

症状の 例

- 少し前の出来事や予定を忘れてしまう。
(例えば、薬を飲んだことなど)
- 何度も同じことを言う、何度も同じ
間違いをする。
- 忘れたことに気付かない。



対応の 例

- スケジュール帳や日記をつけて、以前の出来事やその日の予定
を確認する。
- 約束の時間を忘れないように、携帯電話、目覚まし時計などの
アラーム機能を利用する。
- 日常でよく使う物は、同じ場所に置き、目印を付ける。



(メモ)

.....

.....

.....

注意障害

ちゅういしょうがい

集中する、複数のことに同時に注意を向ける、物事を切り替えることなどが難しくなります。

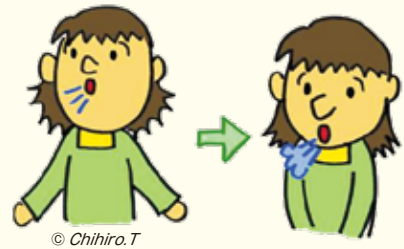
症状の例

- 仕事や今していることにすぐ飽きて、長続きしない。
- 音や話し声などで気が散り作業の間違ひが多くなる。
- ぼんやりとすることが多い。
- 人の話を聞きながら、メモを取ることができない。



対応の例

- 集中できる静かな環境を作る。
- 一度にひとつのことだけを行う。
- 休息をしっかり取るようにする。
(例えば、深呼吸をする習慣をつける)



〔メモ〕

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

社会的行動障害

しゃかいてきこうどうしょうがい

行動や感情をコントロールすることができず、
社会生活やコミュニケーションに問題が生じます。

欲求や感情が抑えられない場合

症状の例

- 突然、怒る・笑う・泣くことがある。
- 目の前に欲しいもの、したいことがあると我慢できない。
- ひとつのことへのこだわりが強くなり、それを簡単に変えられない。
- 興奮しやすく、大声を出したり、暴力を振るうことがある。



対応の例

- 話題や場所を変え、本人が落ち着くのを待つ。
- 場所や状況の変化にとまどい、すぐに対応できないことを周囲が理解する。
- 興奮したときは無理に止めず、席をはずし、本人が落ち着ける場所へ移動する。



(メモ)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

意欲がわからない場合

症状の 例

- ひきこもったり、何もしたくなくなったりする。
- すぐに人に頼り、自分で行動ができない。

対応の 例

- 本人が興味をもちそうなことや簡単なことから始める。
- 落ち着いてすごせる環境を作って、疲れないよう気を配る。
- できないことを指摘するのではなく、できることを褒める（励ます）。
- 役割をつくる。（例えば、皿洗い、水やりなど）

〔メモ〕

「高次脳機能障害」の定義と行政的診断基準について

この冊子で取り上げた障害は、学術的には全て「高次脳機能障害」に含まれますが、中でも「外傷や後天的疾患による脳の器質病変により、記憶障害・注意障害・社会的行動障害・遂行機能障害が生じ、そのために日常生活に支障をきたしている状態」については、診断や生活支援の手法が未確立であり、これらに対する支援を特に推進する観点から、行政的な高次脳機能障害として診断基準が定められています。

この冊子では、学術的・行政的定義に関わらず、すべての高次脳機能障害について解説しています。

すいこうきのうしょうがい
 遂行機能障害

状況に応じて行動を計画し、実行することができなくなります。

症状の例

- 状況に応じて物事の計画や優先順位がつけられない。
- トラブルに対応できず、状況に見合った行動がとれない。
- することをひとつひとつ言われないと行動ができない。



© Chihiro.T

対応の例

- メモを見て、手順を考えて、確認しながら作業を行う。
- 混乱したときには、周りの人が分かりやすく説明し、一緒に考えながら行う。
- 時間のかかることは何回かに分けて、休憩を取りながら行う。

(メモ)



© Chihiro.T

しつにんしょう
 失認症

目や耳、手などの感覚に障害がないのに、知っているものを見る、聞く、触るなどしても、それが何であるのかが分からなくなります。

症状の
例

- 目は見えているのに色、物の形、物の用途や名称が分からなくなる。
(例えば、食事が出されてもメニューが何であるか分からない)
- 知っている人の顔が見分けられない。
(例えば、親戚や有名人を見ても誰か分からなくなる)



対応の
例

- 障害されていない他の感覚を使うようにする。
(例えば、触って確認したり、言葉で伝えたりする)
- 食事の際、見ても分からないときは、何のメニューがどの位置にあるか伝える。
- 人の顔を見て迷っているときは、声をかけ、名前を伝える。

(メモ)

.....

.....

.....

.....

.....

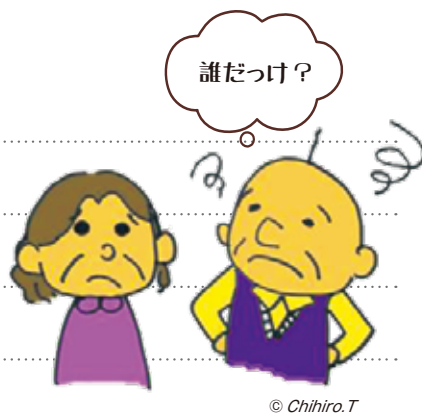
.....

.....

.....

.....

.....



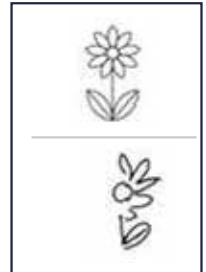
はんそくくうかんむし 半側空間無視

視力に問題がないのに、目の前の空間の半分（多くは左側）に気づきにくくなります。

気づきにくい側を“無視側”といいます。

症状の例

- 無視側から声をかけられても気付かない。
- 車いすの無視側のブレーキをかけ忘れてしまう。
- 車いすでの移動や歩行で無視側の物や人にぶつかりやすくなる。
- 食事や読書をするときに無視側の食べものや文章を見落とすことがある。

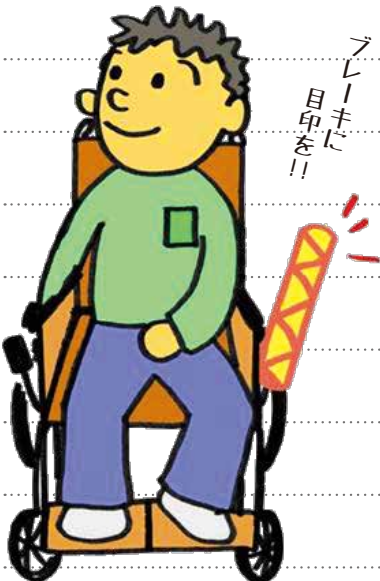


半側空間無視のある患者さんの模写

対応の例

- 声をかけるときは、無視のない側から話しかける。
- 食事やトイレ、入浴、移動などあらゆる生活場面で、無視側を意識するように促す。（例えば、無視側に目印を付ける）
- 食事では食べ残しがないか見渡すことを促す。

〔メモ〕



© Chihiro.T

はんそくしんたいしつにん 半側身体失認

麻痺している自分の身体を無視してしまいます。

半側空間無視と症状が似ており、症状が重なる
ことがあります。

症状の例

- 麻痺は軽いのに（手足は動くのに）使おうとしない。
- 手を忘れて、身体の下敷きになっても気付かない。

対応の例

- 「左手（または右手）を使いましょう」と声をかけること、両手を使う動作（手を洗う、洗濯物を畳むなど）をおこない、意識を促す。
- 寝返りをする前に、手をお腹の上に置くように声をかけるなどして習慣づけていく。

〔メモ〕



© Chihiro.T



© Chihiro.T

ち し て き しょうがい
 地誌的障害

地理や場所、方角などが分からなくなります。

症状の例

- よく知っている場所でも、迷ってしまう。
- 地図や案内板を見ても、目的地にたどり着けない。



© Chihiro.T

対応の例

- 家の中で迷うときには、玄関・トイレ・お風呂・居間などに目印を付ける。
- 自宅から目的地までの順路図を持ち歩くようにする。
- 名前・住所・連絡先などを書いたカードや、携帯電話（GPS機能付き）を持ち歩く。
- 確実に行動できる範囲を本人、家族が把握する。

(メモ)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



© Chihiro.T

失行症

しっこうしょう

頭では分かっているのに、簡単な動作やマネ、使い慣れた道具がうまく使えなくなります。

症状の例

- 日常よく使う道具（スプーン、歯ブラシ、眼鏡など）がうまく使えない。
- 洋服がうまく着られない、表裏を間違っ
て着てしまう。
- 動作の手順を間違う。
(例えば、茶筒にお湯を入れてしまう)



© Chihiro.T

対応の例

- 道具の使い方、手順の絵を書いたメモを見ながら動作を行う。
- 洋服は、表裏がわかるよう目印をつけたり、柄や胸ポケットの
ついた洋服を選んだりする。
- できないところを手伝い、できるように繰り返し練習する。

(メモ)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



© Chihiro.T

しつごしょう 失語症

聴く、話す、読む、書くことが難しくなります。

症状の例

- 話の意味が理解できなくなる。
- 話そうとしても思っていたことと違った言葉が出てしまう、言葉が出てこない。
- 字が読めなくなる。
- 字が書けなくなったり、間違った字を書いたりしてしまう。



対応の例

理解が難しい場合

- 短い文でゆっくり話しかける。
- ✕ 「病院から電話があって、山田先生が風邪を引いたから今日のリハビリはお休みですって。」

○ 「今日のリハビリは休みです。山田先生が風邪です。」

- ジェスチャー、文字、イラストを使って伝える。
その方にとって、理解しやすい手段を見つけて工夫することが大切です。



言いたい言葉が出てこない場合

- 「はい／いいえ」で答えられる質問をして情報を引き出す。
「それは家族のことですか?」「大きいものですか?小さいものですか?」など。
- 文字やイラスト、地図などを指さしてもらう。
身近な事柄や、本人がよく使う表現を一覧出来るようにしておくとう便利です。

(メモ)

利用できる 制度

障害者手帳と介護保険

申請できるもの

要因 ・脳卒中(脳血管障害)
脳梗塞
脳出血
くも膜下出血

～39歳

障害者手帳

40歳～

介護保険

障害者手帳

要因 ・脳外傷(頭部外傷)
・脳炎
・低酸素脳症 など

～64歳

障害者手帳

65歳～

介護保険

障害者手帳

※両制度利用可能な場合は、原則介護保険が優先

障害者手帳

受けられるサービス

- ①自立支援給付
 - ・介護給付
 - ・訓練等給付
 - ・補装具など
- ②地域生活支援

申請

発症や初診から約6ヵ月後、必要書類を居住する市区町村の障害福祉担当窓口へ提出
→手帳交付
→サービス利用

その他

障害者自立支援法により、身体・知的・精神などに障害がある方が、障害の種類に関係なく共通のサービスが提供されるようになりました。
高次脳機能障害のある場合は、器質性精神障害として「精神障害者保健福祉手帳」の対象となる場合があります。

介護保険

受けられるサービス

- ①居宅サービス
 - ・訪問サービス
 - ・通所サービス
 - ・福祉用具レンタル・購入など
- ②施設サービス

申請

発症から約2～4週後、必要書類を住所のある市区町村の介護保険担当窓口へ提出
→介護保険認定調査を受ける
→ケアマネージャー選定
→サービス利用

その他

区分：要支援1, 2
要介護1～5
利用者負担：原則1～2割

※詳しくは各市の窓口(P22参照)にお問い合わせ下さい

就労までの 流れと支援機関

仕事を始めるためには、まず、自宅での日常生活が安定して送れていることが重要です。日常生活が安定してきたら、仕事の相談や準備を始めます。

相談や準備のための機関、施設があります。また仕事を長く続けるための支援もあります。

まずは、医療機関や市役所の該当の課 (P.21、22)、下記の機関、施設に相談してみましょう。

復職の場合、主治医や産業医に相談しましょう。また、産業保健総合支援センターも対応しています。

なお下記の★の機関、施設も復職の支援を行っています。

在宅生活の安定

機能訓練 (身体障害)
生活訓練
地域活動支援センター

障害の種類、程度に応じて、職業相談、紹介、職場定着指導などを行う

就労面と生活面を一体的に支援する

就労に必要な知識や能力の向上のための支援を行う。
一般企業への就職を希望する、65歳未満の方が対象。

就労機会の提供、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の支援を行う。
A型：雇用契約に基づく。65歳未満の方が対象。
B型：雇用契約に基づく就労が困難な方が対象。年齢制限なし。

相談や各種検査、作業などを通じて、今後の就職や職場定着に向けた支援を行う

就業及びそれに伴う日常生活の仕事と生活の両方をサポートする

仕事の相談

★ハローワーク

★市区町村障害者就労支援センター

就労支援移行事業所

就労継続支援事業所 (A型 / B型)

★東京障害者職業センター

上野本所：TEL.03-6673-3938、HPあり
多摩支所：TEL.042-529-3341、HPあり

★障害者就労生活支援センター

オープナー (国立市)
北多摩地域も対象
TEL.042-577-0079、HPあり

障害のある人の自立した生活と社会参加を支援する

総合相談支援窓口

高次脳機能障害支援普及事業の支援拠点として、高次脳機能障害のある方への相談、支援を行う

東京都心身障害者福祉センター

TEL.03-3235-2946

HP あり

精神保健福祉に関する相談

精神的な悩みや心の病気など精神保健福祉に関する支援の拠点として種々の相談・支援を行う

多摩総合精神保健福祉センター

TEL.042-371-5560

HP あり

仕事の準備

仕事の定着
仕事と生活の両立支援

国立職業リハビリテーションセンター

所沢：TEL.04-2995-1711 (代表)

HP あり

東京職業能力開発校

小平：TEL.042-341-1411

HP あり

求職、転職者および、在職者向けの職業訓練を行う

よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩北部
医療圏

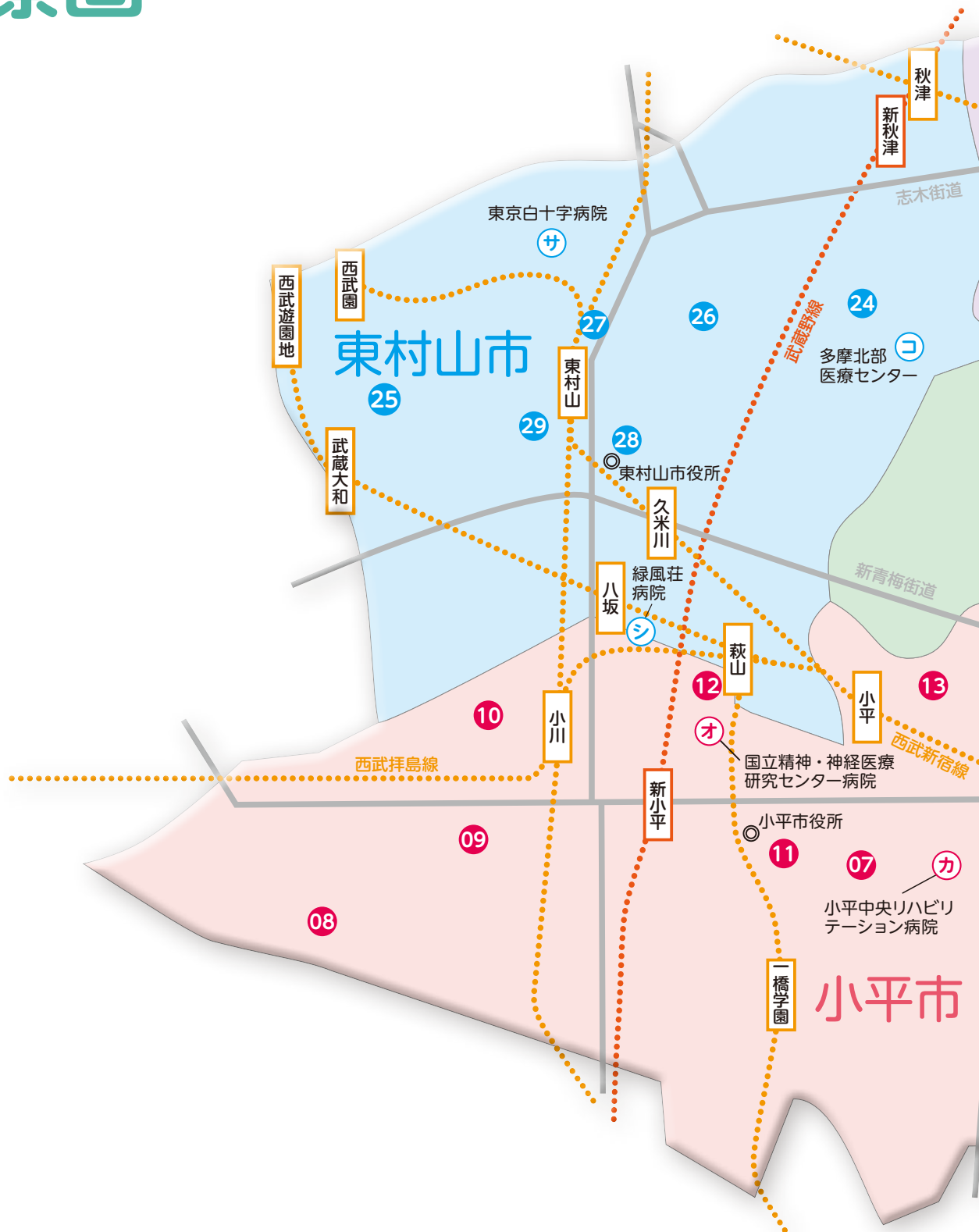
圏内5市の
病院一覧

圏内5市の
施設案内マップ

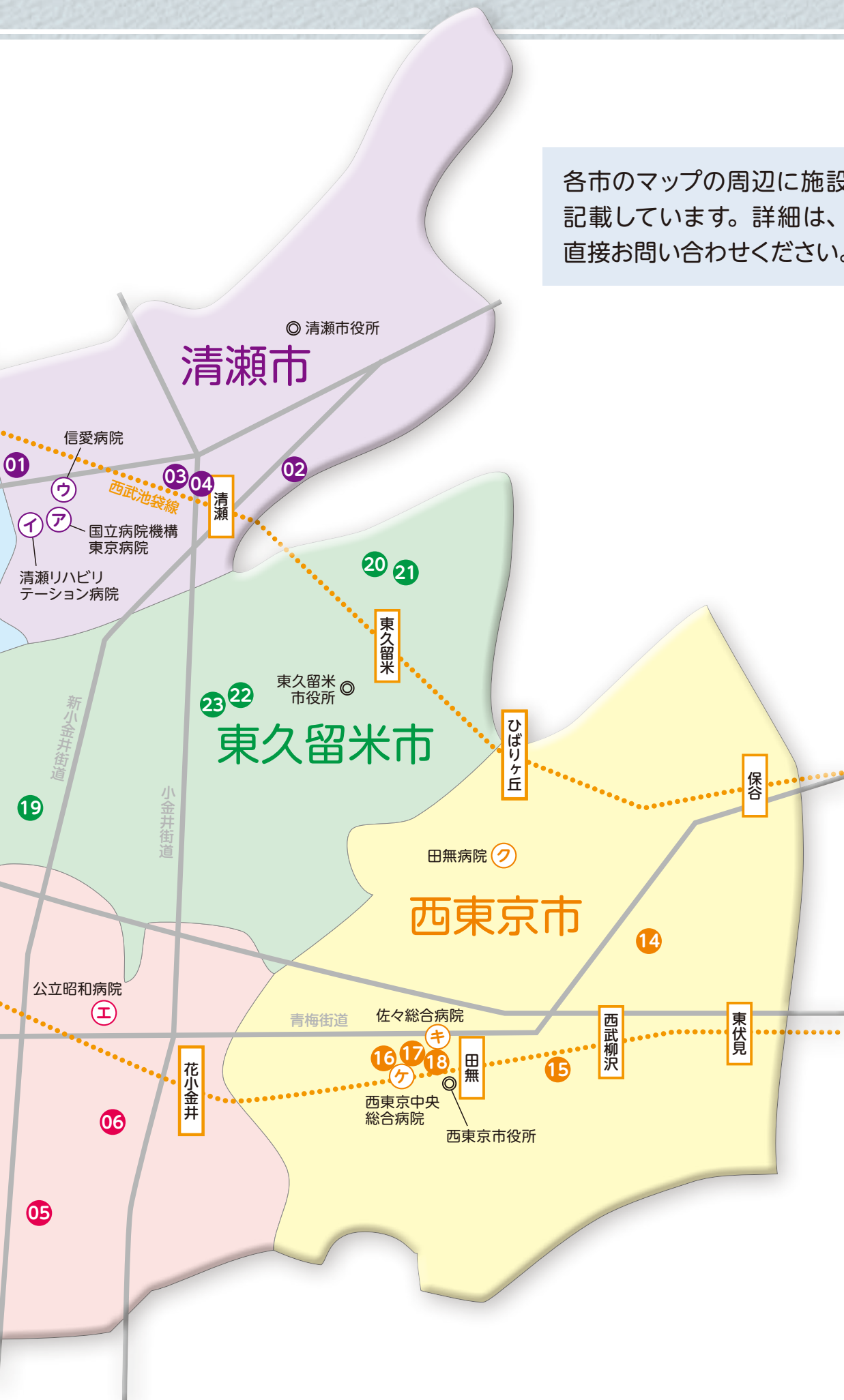
家族会連絡先
一覧

参考図書

北多摩北部 医療圏



各市のマップの周辺に施設の概要を記載しています。詳細は、各施設に直接お問い合わせください。



よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩
医療圏

圏内5市の
病院一覧

圏内5市の
施設案内マップ

家族会連絡先
一覧

参考図書

圏内5市の病院一覧

高次脳機能障害に対応可能な医療機関

市	地図 No.	病院名	病院 機能	所在地	診 断	通院 リハ ビリ	障害 手帳	連絡先	担当 窓口
清瀬市	ア	国立病院機構 東京病院	回復期	〒 204-8585 清瀬市竹丘 3-1-1	○	○	○	042-491- 2111	地域 連携室
	イ	清瀬リハビリテ ーション病院	回復期	〒 204-0023 清瀬市竹丘 3-3-33	○	×	×	042-493- 6111	医療 相談室
	ウ	信愛病院	回復期 生活期	〒 204-0024 清瀬市梅園 2-5-9	○	○	○	042-491- 3211	患者 サポート 窓口
小平市	エ	公立昭和病院	急性期	〒 187-8510 小平市花小金井 8-1-1	○	×	○	042-461- 0052	リハビリ テーション 科
	オ	国立精神・神経医 療研究センター病 院	急性期～ 生活期	〒 187-8551 小平市小川東町 4-1-1	○	精神 科 デ イ	○	042-341- 2711	受診予約
	カ	小平中央リハビリ テーション病院	回復期	〒 187-0011 小平市鈴木町 1-146	○	×	×	042-341- 7619	医療 福祉科
西東京市	キ	佐々総合病院	急性期	〒 188-0011 西東京市田無町 4-24-15	○	○	×	042-461- 1535	リハビリ テーション 科
	ク	田無病院	急性期～ 生活期	〒 188-0002 西東京市緑町 3-6-1	○	○	○	042-461- 2682	リハビリ テーション 科
	ケ	西東京 中央総合病院	急性期	〒 188-0014 西東京市芝久保町 2-4-19	○	○	×	042-464- 1511	受診予約
東村山市	コ	多摩北部 医療センター	急性期	〒 189-8511 東村山市青葉町 1-7-1	○	○	○	042-396- 3811	地域医療 連携室
	サ	東京白十字病院	回復期	〒 189-0021 東村山市諏訪町 2-26-1	○	×	○	042-391- 6111	医療福祉 相談室
	シ	緑風荘病院	回復期	〒 189-0012 東村山市萩山町 3-31-1	○	×	×	042-392- 1101	リハビリ テーション 室

市役所の連絡先一覧

名称	担当部署	住所・電話番号	受付時間
清瀬市	健康福祉部 障害福祉課 障害福祉係	042-497-2073	平日 8:30 ~ 17:15
小平市	障がい支援課 サービス支援担当	042-346-9542	平日 8:30 ~ 17:00
西東京市	障害福祉課	042-464-1311	平日 8:30 ~ 17:00
東久留米市	障害福祉課	042-470-7747	平日 8:30 ~ 17:15 (12:00~13:00は除く)
東村山市	健康福祉部 障害支援課	042-393-5111	平日 8:30 ~ 17:00 (12:00~13:00は除く)

(メモ)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩北部
医療圏

市役所の連絡先
一覧

圏内5市の
施設案内マップ

生活と行動
チェック表

清瀬市

施設案内

01

社会福祉法人 椎の木会 障害福祉サービス事業所 清瀬どんぐりの家

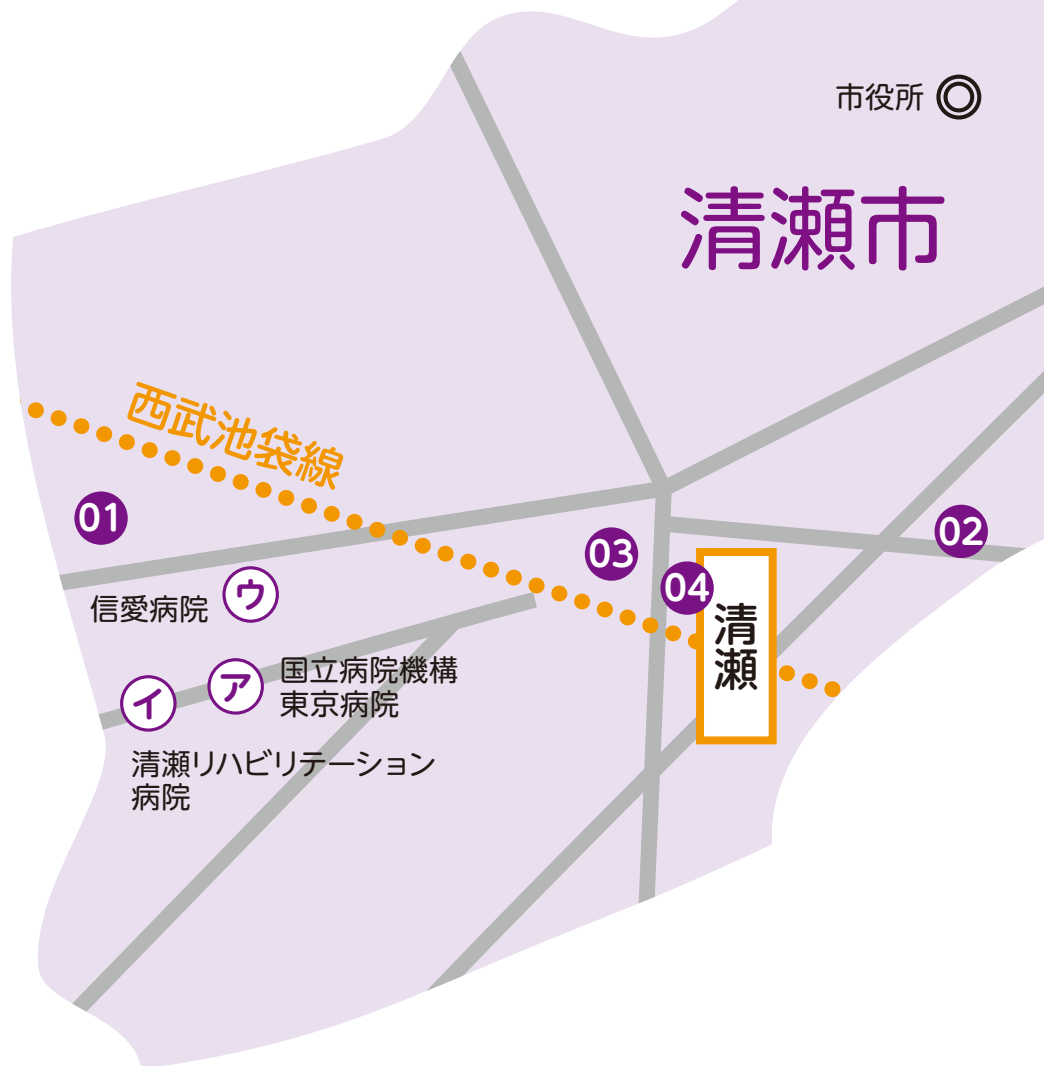
住所 〒204-0004 清瀬市野塩 4-230-1 **電話** 042-493-0210 **HP** あり

通所種別 就労継続支援 B 型

利用条件 清瀬市および近隣

送迎の有無 なし

活動内容 作業内容は厨房でのお弁当づくり・配達、リサイクル品の回収・販売など。どんぐりグループ内では他に、手作りパンの製造・販売、軽作業など。喫茶事業では「いらっしやいませ、ありがとうございます」と対面販売を大事にしています。また、同障害の方の参加が順調に数年続いております。



02

清瀬市障害者福祉センター

住所 〒204-0013 清瀬市上清戸 1-16-62

電話 042-495-5511 **HP** あり

通所種別 生活上の困り事・悩み事の相談、福祉サービスの利用援助等

利用条件 市内在住の身体・知的障害をお持ちの方とご家族

送迎の有無 要相談

活動内容 生活介護、機能訓練事業。市内・外の医療機関等とも連携しており、地域の家族会への参加支援も可能。

03

地域生活支援センター どんぐり

住所 〒204-0021 清瀬市元町 1-13-24

電話 042-495-5110 **HP** なし

通所種別 相談支援・生活支援

利用条件 主に市内の精神障害をお持ちの方

送迎の有無 なし

活動内容 清瀬市より委託を受け、相談支援事業と地域活動支援センター事業を行っています。

04

清瀬市障害者就労支援センター ワークル・きよせ

住所 〒204-0021 清瀬市元町 1-9-14

電話 042-495-0010 **HP** あり

通所種別 障害者就労支援センター

利用条件 市内に在住の障害のある方（18～64歳の方）

送迎の有無 なし

活動内容 就労全般の相談をお受けします。（本人、ご家族、関係機関等）ご本人に適した仕事、希望の仕事を一緒に探します。就職後、職場に適應するためのジョブコーチや職場に訪問し支援をします。

小平市

施設案内

05 社会福祉法人 小平市社会福祉協議会 小平市立あおぞら福祉センター

住所 〒187-0011 小平市鈴木町 1-472

電話 042-326-4980 **HP** あり

通所種別 自立訓練（機能訓練）

利用条件 小平市在住の65歳未満、身体機能、生活能力維持・向上の支援が必要な方

送迎の有無 あり

活動内容 創作活動や調理実習、外出訓練など自立に向けた訓練

06 社会福祉法人 桂会 あしたば作業所

住所 〒187-0011 小平市鈴木町 2-187-3

電話 042-467-8071 **HP** あり

通所種別 就労継続支援 B 型

利用条件 特になし

送迎の有無 原則なし（例外：必要な方に対して、小平市内に限り送迎実施）

活動内容 働くことに力を置いている。オリジナルの自主製品を作成している。

10 社会福祉法人 小平市社会福祉協議会 小平市立障害者福祉センター（通称 たいよう）

住所 〒187-0035 小平市小川西町 5-25-15

電話 042-343-4976 **HP** あり

通所種別 自立訓練（機能訓練）

利用条件 小平市在住で西武多摩湖線より西側にお住いの方で身体機能・生活能力の維持向上の支援が必要な65歳未満の障がい者の方

送迎の有無 あり。小平市内在住の方は、バス送迎利用可。

活動内容 グループワークや個別プログラムを通じ、機能維持のための訓練を行うとともに、地域社会の中で主体的な生活が送れるように支援します。

07 社会法人 六三四 生活リハビリセンター六三四

住所 〒187-0042 小平市仲町 364-1

電話 042-343-1895 **HP** あり

通所種別 生活介護

利用条件 小平市及び近隣市、精神・知的・身体

送迎の有無 あり

活動内容 回復期リハビリより引き継ぎ自立した社会の一員としての地域生活が営めるよう支援しています。

08 社会福祉法人 全国スモンの会 曙光園

住所 〒187-0032 小平市小川町 1-590

電話 042-345-2811 **HP** あり

通所種別 自立訓練（機能訓練）、生活介護、施設入所支援、短期入所（空床型）、特定相談支援事業

利用条件 小平市、東大和市、東村山市在住の身体障害者及び身体障害とその他の重複障害をお持ちの方

送迎の有無 なし

活動内容 自立訓練（機能訓練）、生活介護、施設入所支援、短期入所（空床型）、特定相談支援事業

09 サングリーン

住所 〒187-0032 小平市小川町 1-943

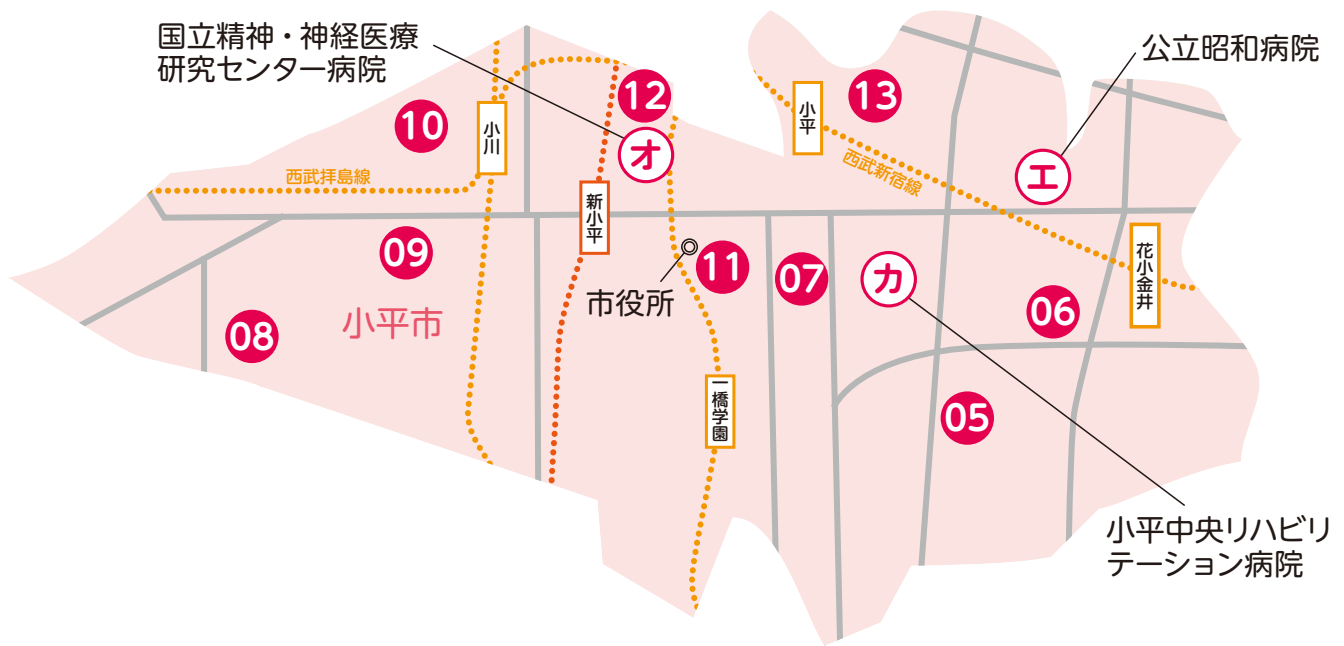
電話 042-345-1585 **HP** あり

通所種別 就労移行支援、
就労継続支援 B 型

利用条件 小平市及びその周辺、主に精神障害者

送迎の有無 なし

活動内容 「働きがいのある場づくり」を目指しています。生活支援や就労支援に力を入れています。



よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩北部
医療圏

市役所の連絡先
一覧

圏内5市の
施設案内マップ

生活と行動
エックと表

11

社会福祉法人 小平市福祉協議会 小平市障がい者地域自立生活支援センター ひびき

住所 〒187-0043 小平市学園東町 1-19-13 福祉会館 2F **電話** 042-341-6555 **HP** あり

通所種別 相談支援

利用条件 小平市在住の、障害者総合支援法の対象児・者

送迎の有無 なし

活動内容 市から委託された障害者相談支援事業、指定特定相談支援事業、指定障害児相談事業、指定地域相談支援事業を通じて、制度やサービスの使い方、専門機関との連携や紹介等

12

社会福祉法人ときわ会 地域生活支援センター あさやけ

住所 〒187-0031 小平市小川東町 4-2-1 小平元気村おがわ東1F **電話** 042-345-1741 **HP** あり

通所種別 相談支援事業、地域活動支援センター事業（小平市の委託）

利用条件 主に精神障害をお持ちの方

送迎の有無 なし

活動内容 電話と面談による相談と気軽に来られる交流室があります。原則、市内在住者への日常生活支援を行っています。

13

社会福祉法人未来 小平市就労・生活支援センター ほっと

住所 〒187-0001 小平市大沼町 2-1-3 **電話** 042-316-9078 **HP** あり

通所種別 就労支援を中心に生活も含めた全般・相談支援

利用条件 市内の知的・身体・精神・発達障害、高次脳機能障害をお持ちの方

送迎の有無 なし

活動内容 市内にお住まいの方を対象にお仕事探しの相談、就職に向けての準備、面接の同行から長く働き続ける為の支援まで幅広く行っております。

よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩北部
医療圏

圏内5市の
病院一覧

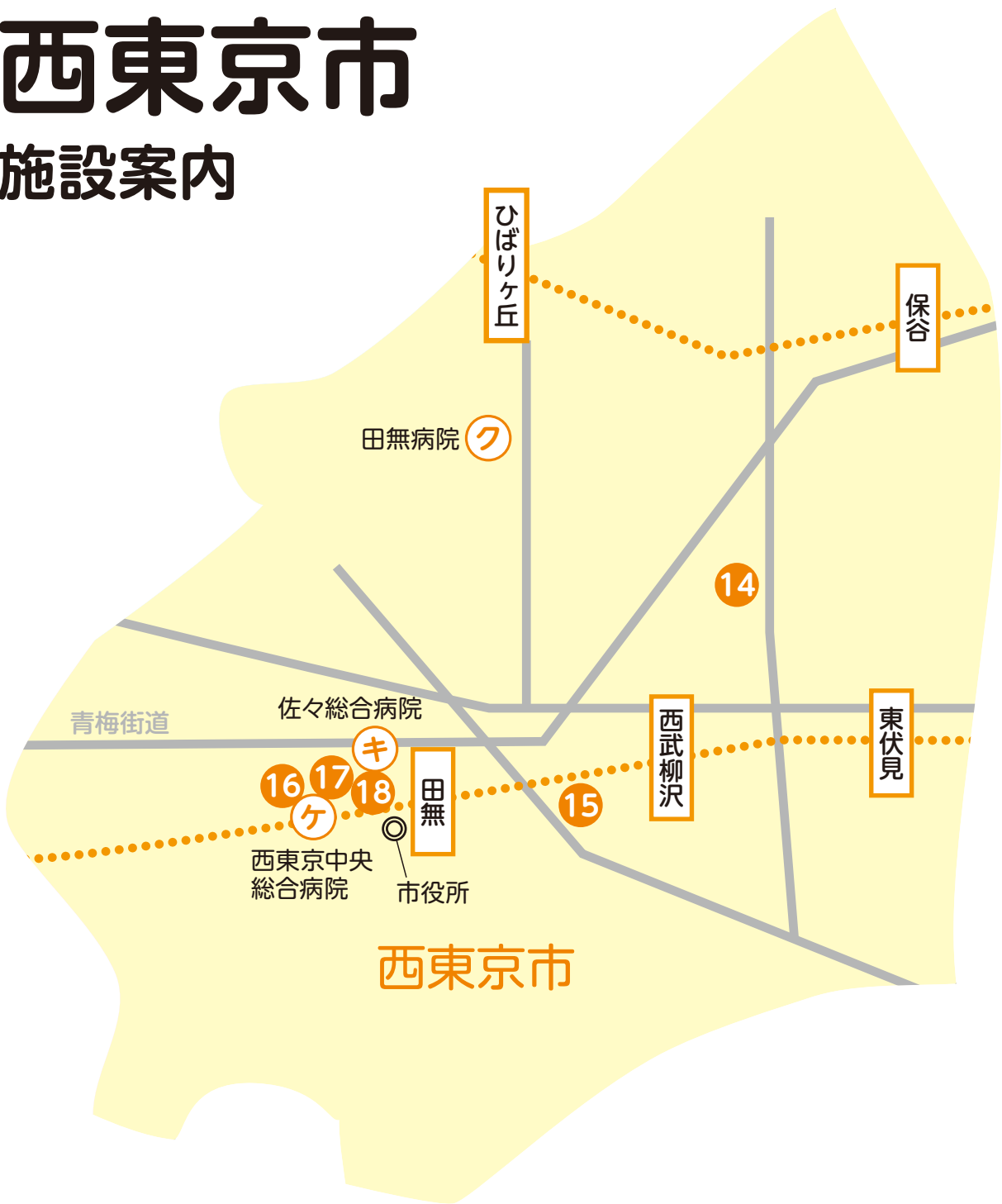
圏内5市の
施設案内マップ

家族会連絡先
一覧

参考図書

西東京市

施設案内



14

西東京市保谷障害者福祉センター

住所 〒202-0015 西東京市保谷町 1-6-20 **電話** 042-463-9861 **HP** あり

通所種別 機能訓練、社会適応訓練、創作的活動、相談等

利用条件 西東京市民

身体障害者手帳所持者、身体障害者手帳所持の知的障害者、精神障害者保健福祉手帳（高次脳機能障害・てんかん等）所持者

送迎の有無 あり

活動内容 機能訓練を中心としたサービスにより機能維持、社会参加に力を入れた支援

15

特定非営利活動法人 ミモザ パッソ西東京

住所 〒202-0022 西東京市柳沢 6-11-13 ミモザビル 2 階 **電話** 042-497-4841 **HP** あり**通所種別** 就労継続支援 B 型**利用条件** 地域：西東京市全域と近隣の市区

障害種別：身体障害者（主に高次脳機能障害による）、精神障害者

送迎の有無 あり**活動内容** 高次脳機能障害の方が主な対象。就労を目指す方が中心でペット用ジャーキーの製造、封入、仕分け作業など軽作業を行う作業所です。

16

西東京市障害者就労支援センター 一歩

住所 〒188-0011 西東京市田無町 4-17-14 障害者総合支援センター フレンドリー 1F**電話** 042-452-0095 **HP** あり**通所種別** 就労支援**利用条件** 市内在住の 18 歳以上の方で障害者手帳をお持ちの方、または取得をご希望の方**送迎の有無** なし**活動内容** 「一般企業に就職し働き続ける」ために就労支援サービスを提供いたします。

17

医療法人社団 薫風会
西東京市地域生活支援センター ハーモニー**住所** 〒188-0011 西東京市田無町 4-17-14 障害者総合支援センター フレンドリー 2F**電話** 042-452-2773 **HP** あり**通所種別** 生活支援、相談支援等**利用条件** 原則市内在住もしくは市内の施設を利用されている 18 歳以上の方で、精神障害者手帳をお持ちの方、および精神科・神経科、心療内科に継続して通院されている方**送迎の有無** なし**活動内容** 地域で暮らす精神障害の方を応援しています。

18

西東京市相談支援センター えぽっく

住所 〒188-0011 西東京市田無町 4-17-14 障害者総合支援センター フレンドリー 1F**電話** 042-452-0075 **HP** なし**通所種別** 相談支援**利用条件** 市内在住の方（障害種別は問いません）**送迎の有無** なし**活動内容** 障害の種別に関わらない相談

東久留米市

施設案内

よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩北部
医療圏

圏内5市の
病院一覧

圏内5市の
施設案内マップ

家族会連絡先
一覧

参考図書



20

NPO 法人 武蔵野の里 くるめパソコン作業所

住所 〒203-0004 東久留米市氷川台 1-2-12 **電話** 042-471-4995 **HP** あり

通所種別 ①就労移行支援 ②就労継続支援B型 ③グループホーム

利用条件 ①主に東京都内 ②主に東京都内 ③東京都内に限る

送迎の有無 なし

活動内容 事務作業、パソコンを使った作業、リサイクルショップ、食事作り、物作り等をやっています。

19

特定非営利活動法人 コイノニア 就労支援事業所 コイノニア

住所 〒203-0053 東久留米市滝山 5-1-16 **電話** 042-470-9009

HP あり

通所種別 ①就労継続支援A型、B型 ②グループホーム

利用条件 精神・知的、高次脳機能障害者

送迎の有無 なし

活動内容 パン・菓子作り、販売などをおしての作業訓練

21

NPO 法人 武蔵野の里 ぶどうの郷

住所 〒203-0011 東久留米市大門町 1-2-4 **電話** 042-471-6388

HP あり

通所種別 就労継続支援B型

利用条件 東久留米市及び近隣市 精神障害

送迎の有無 なし

活動内容 リサイクルショップ、喫茶、自主製品作成販売、食事作り等を行っています。

22

社会福祉法人 椎の木会 東久留米市地域生活支援センター めるくまーる

住所 〒203-0052 東久留米市幸町 3-6-2 アトモスビル 1F **電話** 042-476-1335

HP なし

通所種別 相談支援、生活支援

利用条件 主に市内在住の精神障害をお持ちの方

送迎の有無 なし

活動内容 心の病を持ちながらも、その人が地域で安心して暮らしていける為に、様々なお手伝いをしています。

23

社会福祉法人 椎の木会 東久留米市障害者就労支援室 あおぞら

住所 〒203-0052 東久留米市幸町 3-7-7 ロワ・ヴェール 6号館 101号 **電話** 042-476-2625

HP なし

通所種別 就労全般

利用条件 市内在住で、就労を希望している方

原則精神科関係の医療機関に継続して通院治療をしている精神障害の方及び発達障害、高次脳機能障害の方

送迎の有無 なし

活動内容 精神障害領域に特化した就労支援事業所として、多面的・総合的な支援を目指しております。

東久留米

東村山市 施設案内



24

社会福祉法人 東京コロニー トーコロ青葉ワークセンター

住所 〒189-0002 東村山市青葉町 2-39-10

電話 042-395-1439 **HP** あり

通所種別 ①就労移行支援 ②就労継続支援B型

- 利用条件**
- ①障害福祉支援サービス受給者証をお持ちの方（身体障害者、知的障害者）
 - ②18歳以上の方（身体障害者手帳、愛の手帳をお持ちの方）
 - ③精神障害者手帳または医師の紹介状及び意見書をお持ちの方（精神障害者）

送迎の有無 なし

活動内容 メール作業、清掃、情報処理、簡易作業、物品販売事業に取り組んでいます。また、利用者のQOL向上をめざし、各種プログラムも実施しています。（調理、スポーツ、農作業、手芸、ボランティア他）

25

社会福祉法人 ネット 十二月

住所 〒189-0025 東村山市廻田町 3-16-8

電話 042-394-3523 **HP** なし

通所種別 就労継続支援B型

利用条件 地域：東村山市及びその周辺

障害種別 主に身体障害者

送迎の有無 あり

活動内容 主な作業は陶芸、手芸、下請けビニール袋折りです。緑に囲まれながら和気あいあいと作業に取り組み、四季折々の行事を楽しんでいます。

26

社会福祉法人 ネット 久米川共同作業所

住所 〒189-0003

東村山市久米川町 2-21-14

電話 042-396-5649 **HP** なし

通所種別 就労継続支援B型

利用条件 地域：東村山市及び近隣市
在住の方（送迎可能地域）
もしくは自分で通える方
障害種別：主に身体障害者

送迎の有無 あり（東村山市及び近隣市
在住の方送迎可能）

活動内容 和やかな雰囲気の中で、日々
陶芸を中心とした作業を、自
分のできる範囲で行ってい
ます。その他、年間を通して
数回のイベント等も行ってい
ます。

27

地域生活支援センター ふれあいの郷

住所 〒189-0014 東村山市本町 2-8-2

プライムビル 207

電話 042-397-6400

HP あり（東村山けやき会 HP）

事業種別 東村山市障害者基本相談支援事業、地域
活動支援センター事業、計画相談支援事
業、地域移行・地域定着支援事業

利用条件 主として東村山市民の方で、精神に障害
をお持ちの方とご家族等
※原則会員登録制となっています。

送迎の有無 なし

活動内容 地域生活の中での様々な相談をお受け
して、利用できる社会資源の紹介や生活
支援等を行います。またフリースペース
運営やプログラム活動も行っています。

28

東村山障害者就労支援室

住所 〒189-0014 東村山市本町 1-1-1 東村山市市民センター 1 階 **電話** 042-313-3794

HP あり

通所種別 就労支援

利用条件 東村山にお住まいで、身体・知的・精神障害のいずれの手帳をお持ちの方、又は手帳
取得の意思のある方

送迎の有無 なし

活動内容 障害のある方の“働きたい”という希望を実現するためのお手伝いを応援します。

29

東村山市障害者地域自立生活支援センター るーと

住所 〒189-0022 東村山市野口町 1-25-15 東村山市社会福祉協議会内 **電話** 042-394-1555

HP なし

通所種別 相談支援（委託相談事業、都指定一般相談支援事業）

利用条件 何らかの障害がある方で、東村山市内に在住の方及びそのご家族、友人等（手帳や診
断の有無は問いません）

送迎の有無 なし

活動内容 「障害があるかもしれない」「障害者手帳を取りたい」などの初期相談をお受けし、サー
ビスにつなぐ支援を行ないます。また、指定一般相談支援事業所として、地域移行等
に取り組んでいます。

よくある症状と
対応の仕方

利用
できる
制度

就労
までの
流れ
と
支援
機関

北多摩
北部
医療
圏

市役
所の
連絡
先
一
覧

圏内5市の
施設案内
マップ

生活
と
行
動
表
エ
ッ
ク

高次脳機能障害者の当事者・家族会

当事者・家族会とは？

高次脳機能障害の当事者やその家族の方々が、同じような状況の人や家族と交流し、支え合う活動をしています。

北多摩北部5市

高次脳機能障害者家族会「絆」

Eメール kizuna5city@gmail.com

事務局 清瀬市元町 1-7-8 清瀬貴志ビル
デイサービスリスタート内

電話 042-446-7778 **Fax** 042-446-7779

担当者：篠田

(電話、Faxはデイサービスリスタート様のものを借用しておりますので、連絡はできるだけFaxをお願いします。)

内容 年間3回(3月、7月、11月)に定例会を開催しています。会場は清瀬、東久留米、小平、東村山、西東京の5市を順番に回っています。家族同士の情報交換、支援者の方々に相談に応じていただくこともあります。年間3回の会報の発行も始めました。

高次脳機能障害者と家族の会

Eメール koujinou_kazokukai@yahoo.co.jp

電話(FAX兼) 03-3200-8970 **HP** あり

内容 国や東京都、各自治体に働きかけたり、講演会で学び、交流会で情報交換をしています。

全国失語症患者家族会

Eメール ak-703-sonoda@fb3.so-net.ne.jp

電話 03-6915-1877

HP あり

内容 主に、失語症のある方をお持ちのご家族同士の相談会、メーリングリストが中心です。年1回行事を行っています。

杉並区

杉並高次脳機能障害家族会「クローバー」

Eメール mmmd0917@gmail.com

電話 03-3247-3242

内容 月に1回「当事者カフェ」と「家族カフェ」を開催しています。また、隔月にランチ会、年1回バスハイクやクリスマス会などのイベントを開き、当事者と家族が支え合う活動をしています。杉並区の地域生活支援担当と連携しています。

NPO 法人

東京高次脳機能障害協議会(TKK)

Eメール info@brain-tkk.com

電話(FAX兼) 03-3408-3798 **HP** あり

内容 高次脳機能障害をもった当事者・その家族が安心して生活できる社会の実現を目的としています。現在、都内の当事者会、家族会、支援者団体など32団体が加盟して、要望提言、支援、啓発、社会教育、調査・研究及び情報収集・提供、ネットワーク構築など、様々な事業を協力して展開しています。

練馬区

脳損傷による遷延性意識障がい者と家族の会「わかば」

電話 090-9966-7206 **HP** あり

内容 交通事故やその他の事故による頭部外傷・脳の病気や低酸素脳症等により遷延性意識障がい(植物状態)といわれた重度後遺障がい者の家族会です。学習会等を定期的に行い、お互いに情報交換等をしています。

NPO 法人 日本失語症協議会

Eメール office@japc.info

電話 03-5335-9756 **HP** あり

内容 失語症や構音障害の言語障害者の回復や社会復帰を図ったり、生きがいを見つけ、生活の向上と社会参加の促進を図る活動をしています。

生活と行動 チェック表

高次脳機能障害は、ご自身や周りの人が気づき、理解を深めることが大切です。高次脳機能障害のサインがでていないか、生活と行動をチェックしてみましょう！



© Chihiro.T

該当する項目に印をつけてください。

(同じ時期に、ご自身・ご家族・医療従事者が一緒にチェックしてみましょう)

(チェックした日 年 月 日)

本人	家族	医療従事者	チェックする行動・状態	参考となるのは？
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来事や予定をすぐ忘れる。	記憶障害 P5へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	何度も同じことを言う、何度も同じ間違いをする。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	忘れたことに気付かない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕事や今していることにすぐ飽きて、長続きしない。	注意障害 P6へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ぼんやりとすることが多い。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	人の話を聞きながら、メモがとれない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	状況を理解しないで怒る・笑う・泣くことがある。	社会的行動障害 P7、8へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目の前に欲しいもの、したいことがあると我慢できない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ひとつのことにこだわりが強くなり、それを簡単に換えられない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	興奮しやすく、思い通りにならないと大声を出したり、暴力を振るうことがある。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	状況に応じて、物事の計画や優先順位がつけられない。	遂行機能障害 P9へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	トラブルに対応できず、状況に見合った行動がとれない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ひとつひとつ言われないと行動ができない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目は見えているのに色・物の形・物の用途や名称が分からなくなる。	失認症 P10へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	知っている人の顔が見分けられない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	無視側から声をかけられても気付かない。	半側空間無視 P11へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	車いすの無視側のブレーキをかけ忘れてしまう。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	車いすでの移動や歩行で無視側の物や人にぶつかりやすくなる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	麻痺は軽いのに（手足は動くのに）使おうとしない。	半側身体失認 P12へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	手を忘れて、身体の下敷きになっていても気付かない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	よく知っている場所でも迷ってしまう。	地誌的障害 P13へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	目的地にたどり着けない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日常よく使う道具（例えば、スプーン、歯ブラシ、眼鏡）が上手く使えない。	失行症 P14へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	洋服がうまく着られない。表裏を間違っして着てしまう。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	話の意味が理解できない。	失語症 P15へ
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	話そうとしても思っていたことと違った言葉が出てしまう、言葉が出てこない。	

脳の病気やケガのあと、気になる症状がありましたら、医師やリハビリテーションスタッフに相談して下さい。

よくある症状と
対応の仕方

利用できる制度

就労までの流れ
と支援機関

北多摩
北部
医療圏

市役所の連絡先
一覧

圏内5市の
施設案内マップ

生活と行動
チェック表

参考図書

総論

高次脳機能障害 どのように対応するか PHP 新書
橋本 圭司

高次脳機能障害のリハビリがわかる本 健康ライブラリーイラスト版 講談社
橋本 圭司 (監修)

高次脳機能障害と家族のケア—現代社会をむしばむ難病のすべて 講談社+α新書
渡邊 修

脳が言葉を取り戻すとき 失語症のカルテから 新興医学出版社
佐野 洋子、加藤 正弘

高次脳機能障害 支援の道しるべ [就労・社会生活編]: 復職・新規就
労から就労継続まで ライフイベント別生活サポートのヒント メディカ出版
稲葉 健太郎、長野 友里、深川 和利 (監修)

高次脳機能障害のある人への復職・就労ガイドブック 中央法規出版
齋藤 薫、大場 能男

体験談

日々コウジ中 主婦の友社
柴本 礼

壊れた脳も学習する 角川ソフィア文庫
山田 規敏子

脳は回復する 新潮新書
鈴木 大介



大切なことは、メモに残しておきましょう

A large rectangular area with a decorative border of multiple parallel lines in yellow, orange, and red. The interior of this area is filled with horizontal dotted lines, providing a guide for writing.

〔協力病院〕

独立行政法人 国立病院機構 東京病院

社会福祉法人 上宮会 清瀬リハビリテーション病院

社会福祉法人 信愛報恩会 信愛病院

高度・急性期医療センター 公立昭和病院

医療法人社団 青葉会 小平中央リハビリテーション病院

医療法人財団 緑秀会 田無病院

公益財団法人 東京都保健医療公社 多摩北部医療センター

Illustrator Chihiro Takada (高田ちひろ)

『高次脳機能障害ってなんだろう？』

編集・発行 東京都高次脳機能障害支援普及事業
北多摩北部医療圏事務局

独立行政法人 国立病院機構 東京病院

〒204-8585 東京都清瀬市竹丘 3-1-1

電話 042-491-2111 (代) 地域連携室

2020年9月改訂